



堺中だより

令和6年度

第1号



学校HP

令和6年4月10日

町田市立堺中学校

校長 工藤 憲治

【教育目標】
～知性を磨き 心情を培い 意志を鍛える～

安全で安心な学校に

入学式で201名の新入生を迎え、2年生217名、3年生196名の合計614名で令和6年度の堺中がスタートいたしました。教職員も10名が異動し、新たに12名が着任いたしました。私も校長として2年目の春を迎え、昨年に引き続き、本校の《目指す学校像》を次のようにいたします。「心身ともに安全で、誰もが安心して通える学校・家庭や地域と連携し、地域社会に開かれた学校」教職員一同信頼される学校に向け、生きる力を身につけた生徒・さわやかにあいさつのできる生徒の育成に努めてまいります。今年度も本校の教育へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【入学式 校長式辞より～抜粋～】

中学入学にあたり皆さんに期待すること、それは「夢をもつ人」になってほしいということです。

「夢なき者に成功なし」、これは幕末の時代に生まれた吉田松陰の言葉です。「松下村塾」で、明治維新で重要な働きをする多くの若者を育てたのが吉田松陰です。「夢なき者に成功なし」、では「夢」があれば、成功するのでしょうか？夢があっても叶えられない人はたくさんいます。「夢があれば、成功する」とは限りません。しかし、「成功する人には夢がある」これは正しいかもしれません。成功した人の多くはみな夢をもっていました。成功とは夢をもつことから始まります。そして夢をもったなら、実行に移しましょう。夢を見るだけで成功するはずはありません。成功する人は、日頃からの努力する実行力があります。しっかり計画を立て、それを実行できる人は、計画をクリアしていった先のゴールを鮮明に思い描いています。目標となるゴールには、実現したい夢があるのです。日米のプロ野球で活躍したイチロー選手、そして今や世界で注目される大谷選手、彼らも「夢を持ち、計画し、実行する。」というプロセスをやり遂げ、自分の手で夢をつかみました。まだ自分の「夢」がはっきりと決まっていない人もいるでしょう。それをこの3年間で見つけてください。ぜひ「夢」をもち、それに向かって努力できる人になってください。



【新入生 誓いの言葉】

私達は、今日から中学生です。堺中学校の一員となり、三年間、この校舎で生活します。中学校生活という、まだ知らない世界にドキドキとワクワクでいっぱいです。

中学校では、新しい勉強や部活などが始まります。勉強は、小学校の時より難しくなります。また、部活で帰りが遅くなるなど、大変なことが増えるかもしれません。しかし、私は何事も全力で取り組み、思いやりも忘れずに生活していきたいです。そして、チャレンジすることを恐れず、楽しんでやることを頭の中に置いておきたいです。また、私たちは一人ではありません。まわりにはたくさんの友達や先輩方がいます。そして、私たちを支えてくれる先生方、家族がいます。共に助け合い、励まし合いながら、楽しい中学校生活にしたいです。これからここで出会った人たちとよりよい人間関係を築いていきたいです。

私たちは、いろいろな困難を乗り越えられるよう、精一杯がんばります。そして卒業する時に、たくさんの思い出が残るように充実した中学校生活を送っていくことを誓います。三年間よろしくお願いします。

新入生代表